

東京基督教大学 教会音楽専攻科
2019年度入試 出題のねらい

<楽典>

- 出題のねらい：
教会音楽専攻科で専門的に学ぶにあたって前提となる音楽の基礎知識を問います。
- 出題内容：
音程、音階、和音、調性、近親調などについて出題します。
- 学習方法のアドバイス：
「楽典—理論と実習—」（音楽之友社）などを参考に、多くの練習問題と取り組み音楽の知識を正確に身に付けておくことをおすすめします。

<聖書>

- 出題のねらい：
本学の授業は全て聖書とそこに立つキリスト教世界観に基づく学びです。専攻科生も聖書の基礎知識があることが前提となります。本試験により聖書の基礎知識を問います。
- 出題形式：
旧約と新約聖書の基礎的な問いが半分ずつ出題されます。聖書の言葉の穴埋め、聖書箇所（書名）を問う問題、聖書に登場する人物と関連のあるものを選択する問題、聖書物語に関する問題などが出題されます。
- 学習方法のアドバイス：
聖書の基礎知識を問う設問であり、神学解釈などは問いません。聖書をよく読み、有名なことばと聖書箇所を暗唱しておくことをおすすめします。また聖書の中の物語について話の流れを押さえておくと良いでしょう。

<面接>

- 面接のねらい：
面接では教会音楽専攻科のアドミッションポリシーに適合しているかを審査します。また面接を通じて、自分のことば(表現)で他者とコミュニケーションが取れるかどうかも確認します。
- 面接形式：
面接官3～4名による個別面接です。
- 面接準備のアドバイス：
あなたがTCU教会音楽専攻科を志望する理由、目的、将来への考えを口頭で説明できるようにしておく良いでしょう。教会生活について、また、本学についての理解度も問われますので、学生募集要項記載の「建学の精神」「信仰基準」などを熟読しておくことをおすすめします。